

12月定例会

条例・補正予算・指定管理など47議案を審議

12月定例会は、11月28日から12月21日までの24日間にわたり開催され、条例13件、補正予算9件、指定管理3件、契約5件、請願1件、意見書13件、その他3件について審議しました。
なお、人事案件・議決議案を除く議案を各常任委員会に付託し審査しました。

PICK UP 1

包括外部監査条例の一部改正

条例により実施している包括外部監査を、当分の間、休止するもの。

主な質疑

Q 指摘事項の精査に必要な期間は、再施行の時期は。監査結果に対する市の所見は。

A 精査に通常3年を要する。一定の是正を終了した段階で再施行の時期を検討したい。専門家により

様々な角度から指摘を受けたことは大きな成果であり、職員の意識改革につながった。

賛成討論

平成28年度から3年間の外部監査員からの指摘事項の対応に時間が必要という説明は理解できる。また、監査体制の見直しも検討の必要がある。早期に監査の再実施という条件を付し賛同する。

採決 全賛賛成にて可決。

土地開発基金条例の一部改正

土地開発基金条例の基金の上限額を16億円以内から3億円に改めるもの。

主な質疑

Q 3億円としたのはなぜか。他市の状況はどうか。

A 旧甲賀警察、旧甲賀病院の土地は約3億円であることや、現金で保有されている額が、他市の平均で約4億3千万であることなどから3億円とした。

採決 全賛賛成にて可決。

PICK UP 3

敬老金条例の一部改正

より効果的に高齢者の福祉増進を図ることを目的に敬老金の受給対象年齢および支給金額を変更するもの。これまでの80歳以上3千円の支給を100歳以上1万円の支給に変更。

主な質疑

Q 提案理由は「より費用対効果の高い税金の使い方のため」改正とのこと。これまでの事業評価は。変更による差額は、より効果的な事業に充てるのか。

A 敬老の意を表すること、民生委員の見守りの一環、敬老金を楽しみにされていたことなど一定評価している。差額は、福祉増進を図ることを視野に入れた事業に充てる。

反対討論

高齢者の増加により、祝いの金の予算が膨らむことから、80歳以上を100歳以上に対象を絞り、財政支出を抑えることは問題。敬老祝いの金を費用対効果という側面で見ると市長の認識も非常に残念。

賛成討論

県内の状況をみても100歳以上を対象とする自治体が多い。対象が100歳以上になるが、高齢者に対し敬老の意を表し、福祉の増進を図る目的は変わらない。改正による予算の具体的な活用内容を早期に示すことを付し、賛成。

採決 賛成多数にて可決。

PICK UP 4

おうみ自治体クラウド協議会への加入協議

クラウドというシステム環境を利用し、自治体のデータの共同管理を行うこと。他市との協議により協議会に加入するもの。

主な質疑

Q 加入による利点は何か。課題や

問題点はないのか。市独自の施策が統一化されないか。

A すでに加入している7市では、6割の経費削減がされており問題点もない。災害時も情報が保全される。統一化の影響はない。

12月定例会

反対討論

実施自治体の節減評価をするには、期間と実証例が少ない。移行時のデータ交換やメンテナンス費用も検証が必要。何より住民の個人情報流出の不安は担保されていない。慎重な検討と時間が必要。

PICK UPS

議員報酬等に関する一部改正

国家公務員の特別職の給与に関する法案の可決に伴う、市議会議員の期末手当の改正。

主な質疑

付託された総務常任委員会委員長報告の「継続審査」に対する質疑

Q 本議案に対し納得はしているのか。継続審査となった過程は。

A 委員会としては納得している。委員から、敬老金で削減される2300万円の使途が明確でない中で、議員報酬の改正は、閉会中の継続審査とすべきと動議が出され、賛成4、反対3で可決された。

「継続審査」に対する議論

反対討論

● 予算決算常任委員会では、補正予算に対し修正案は出ておらず議

賛成討論

5年間で2億円の節減が図られる。実証例が少ないからと手をこまねいていられない。セキュリティ面は、さらなる強化を求めていくべき。加入についての方向性は、以前から報告されてきたこと。

採決 賛成多数にて可決。

案に対し一貫性に欠ける。継続とする根拠が見当たらない。

● 本議案と敬老金条例改正とは別として判断すべき。敬老金条例改正を認めながら、本議案を継続すべきとは理解しがたい。

賛成討論

一般職の給与の改正に伴い、議員の報酬等を自動的に引き上げることは、自治省の通知にも反すること。敬老金条例改正からも、もう少し時間をかけ結論を出すべき。

採決

「継続審査」は賛成少数で否決。その後、総務常任委員会で議案審査され可決。再度、本会議で議案審査をし全員賛成にて可決。

議案の審議結果

賛否が分かれて可決した議案	
改正 条例	敬老金条例
その他	おうみ自治体クラウド協議会への加入に関する協議

全員賛成で可決した議案	
制 定 例	まちづくり活動センター条例 甲賀市議会議員政治倫理条例
条 例 改 正	消防団条例 地域市民センター設置条例 包括外部監査条例 土地開発基金条例 児童クラブ条例 甲賀市の議会議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例 市民福祉活動センター条例を廃止する条例 議会の議員の議員報酬等に関する条例 特別職の職員の給与等に関する条例 職員の給与に関する条例

全員賛成で可決した議案		
平 成 3 0 年 度 補 正 予 算	一般会計補正予算（第4号） 一般会計補正予算（第5号） 病院事業会計補正予算（第1号） 病院事業会計補正予算（第2号） 介護保険特別会計補正予算（第2号） 診療所事業会計補正予算（第1号） 介護老人保健施設事業会計補正予算（第1号） 水道事業会計補正予算（第1号） 下水道事業会計補正予算（第1号）	
	そ の 他	指定管理者の指定（貴生川駅南駐車場） 指定管理者の指定（歴史民俗資料館） 指定管理者の指定（東海道伝馬館） 市道路線の認定（水口町新城地先） 契約の締結4件（仮称）西部学校給食センター新築工事（建築主体工事・電気設備工事・機械設備工事・厨房設備工事） 契約の締結（水口体育館新築工事） 教育委員会委員の任命